

# 財政状況等一覧表（平成19年度）

(単位: 百万円)

団体名 坂井市

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
14,618	5,324	946	20,888

## 1. 一般会計等の財政状況

(単位: 百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	32,294	31,259	1,035	994	1,395	32,414	基金から1,395百万円繰入
赤坂聖苑特別会計	150	150	0	0	139	382	
一般会計等	32,305	31,270	1,035	994		32,795	基金から1,395百万円繰入

## 2. 公営企業会計等の財政状況

(単位: 百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
水道事業会計	1,735	1,766	△ 31	1,457	173	5,016	906	法適用企業
公共下水道事業会計	2,946	2,762	184	665	1,950	30,447	22,470	法適用企業
農業集落排水事業会計	78	63	15	25	57	282	226	法適用企業
病院事業会計	1,604	1,906	△ 301	353	284	3,606	2,401	法適用企業
国民健康保険特別会計	(歳入) 8,258	(歳出) 7,622	(形式収支) 636	実質収支 636	294	0	0	
老人保健特別会計	(歳入) 8,610	(歳出) 8,610	(形式収支) 0	実質収支 0	704	0	0	
公営企業会計等 計				3,137		39,352	26,003	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。  
 2. 法適用企業に係るもの以外のものについては「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。  
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△～)で表示している。  
 4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

## 3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位: 百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
福井県市町総合事務組合(普通会計分)	4,824	4,797	28	28	304	0	0	
三国あわら斎苑組合	67	59	8	8	1	0	0	
嶺北消防組合	2,043	2,030	13	13	17	305	194	
福井坂井地区広域市町村圏事務組合	3,832	3,782	50	50	0	4,025	1,587	
坂井地区水道用水事務組合	2	0	2	2	0	0	0	
坂井地区環境衛生組合	224	197	27	27	0	0	0	
福井県自治会館組合	137	125	12	12	0	0	0	
坂井地区介護保険広域連合(一般会計)	63	62	2	2	15	0	0	
福井県後期高齢者医療広域連合	768	696	72	72	0	0	0	
福井県市町総合事務組合(事業会計分)	198	154	44	44	0	0	0	
武生三国モーターボート競走施行組合	38,170	38,161	9	9	0	728	0	
坂井地区介護保険広域連合(介護保険特別会計)	7,623	7,470	154	154	1,071	0	0	繰入金765百万円
五領川流域下水道事務組合	(総収益) 427	(総費用) 402	(純損益) 25	(資金剰余額/不足額) 567	0	2,930	914	法適用企業 繰入金82百万円
一部事務組合等 計				988		7,989	2,695	

## 4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位: 百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体からの 出資金	当該団体からの 補助金	当該団体からの 貸付金	当該団体からの 債務保証に係る 債務残高	当該団体からの 損失補償に係る 債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
坂井市土地開発公社	1	32	10	-	-	575	-	2	
財団法人丸岡体育振興事業団	△ 11	250	10	31	-	-	-	0	
財団法人丸岡町公共施設等管理公社	0	10	10	15	-	-	-	0	
えちぜん鉄道株式会社	△ 257	529	94	53	-	-	-	0	
財団法人三国温泉観光公社	0	100	100	17	-	-	-	0	
財団法人坂井市三国町文化振興事業団	0	50	50	21	-	-	-	0	
財団法人坂井市春江文化振興事業団	0	58	50	20	-	-	-	0	
財団法人坂井町農業振興公社	△ 5	58	30	25	-	-	-	0	
財団法人春江町農業公社	0	53	30	1	-	-	-	0	
財団法人丸岡町文化振興事業団	△ 5	106	40	12	-	-	-	0	
福井県下水道公社	945	15	3	-	-	-	-	0	
社団法人ふくい農林水産支援センター	0	1,269	0	-	-	-	-	0	
地方公社・第三セクター等 計			427	194	-	-	-	2	

- (注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

## 5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
財政調整基金		904	
減債基金		249	
その他充当可能基金		1,739	
充当可能基金計		2,892	

(注)「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

## 6. 財政指標の状況

財政指標名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
実質赤字比率	3.32	4.76	1.44	△ 12.41	△ 20.00	水道事業会計		84.7	
連結実質赤字比率		19.77		△ 17.41	△ 40.00	公共下水道事業会計		55.6	
実質公債費比率	15.0	16.4	1.4	25.0	35.0	農業集落排水事業会計		120.2	
将来負担比率		143.8		350.0		病院事業会計		22.8	
財政力指数	0.67	0.72	0.05						
経常収支比率	92.9	95.3	2.4						

(注) 1.「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」・「資金不足比率」は負数(△～)で表示しており、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。  
2.「資金不足比率」の早期健全化基準に相当する「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。